

～活動紹介～

日本で働くことを楽しくし、新しい日本をつくる、多文化共創ネットワークの集い

2024年9月3日（火）17：00-19：00 オンライン（TEAMS）

「能登半島地震と地域外国人との共生」

「日本で働くことを楽しくし、新しい日本をつくる、多文化共創ネットワークの集い」は、

外国人雇用企業や日本在住の外国人支援 NPO の任意の集まりです。

「微力でも、無力でない信じて、皆様と一歩ずつ前に進みたいと思います！」

を合言葉に、月一回情報交換をしています。今回、2024年元旦の能登地震を機に、2024年3月3日に行った「世界の人とやさしい日本語で話そう～

『あ、地震！』その時あなたは？」の取り組みとじょんなびの活動から、どのようなことができるのかを紹介しました。



反省と今後について

—地震発生直後について コミュニケーションの観点から—

1. その地域にいる人は 自分たちも 当事者(被災者)

- 1) 地域のカ→顔の見える地域の自助力を育てる
- 2) 広範な地域との連携→やさしい日本語仲間から学んだこと

2. 「やさしい日本語での発信」

- 1) 多くの外国人は **やさしい日本語なら** 耳で聞いて分かる
- 2) 気象庁の発表に準ずる→自治体・報道はそれに従う

3. 平常時の準備が いざという時を救う

- 1) 「わたしの健康カード」
- 2) 多言語版指差しボードの準備と使い方の習得